SONY

3-094-979-**02** (1)

スピーカーシステム

SS-K10ED

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

スピーカーの置きかた

音の善し悪しは、スピーカーの置きかたによって大きく影響されます。次のような点に注意して設置すれば、スピーカーの特性を効果的に活かすことができます。

- 固い壁を背に、スピーカーを壁から少し（10 cm以上）離す。
- 左右のスピーカーの音響条件をなるべく等しくする。
- トゥイーターが耳の高さになるようにする。

スピーカーを置く位置は二等辺三角形の頂点で

左右のスピーカーの間隔を離せないときは、スピーカーを少し外側に向けます。また、やむをえず2 m以上離して置くときは少し内側に向けることにより、効果的なステレオ再生ができます。

次のような場所は避けてください。

- 温度の高いところ、直射日光の当たるところ
- ほこりの多いとところ
- 湿気の多いところ
- プレーヤーのそば

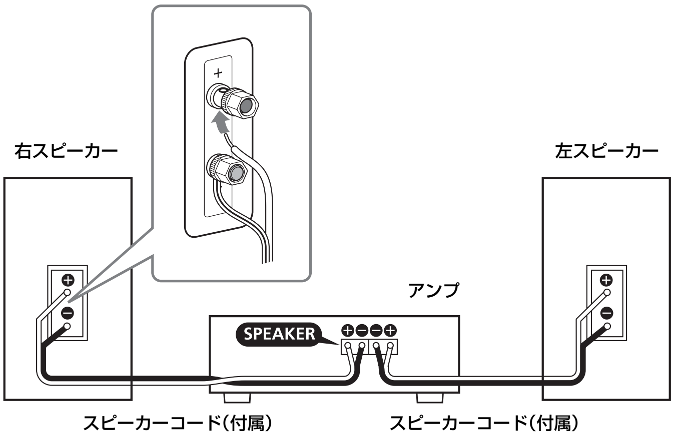
ご注意

- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー部のマグネットの磁気の影響でカードが使えなくなることがあります。
- スピーカーを移動するときに、テーブルの上などを引きずらないでください。傷の原因となることがあります。

アンプとの接続

アンプのPOWER スイッチを必ずOFFにしておきます。

右スピーカー端子はアンプの右スピーカー端子に、左スピーカーは左スピーカー端子につなぎます。
図のように接続してください。



スピーカーインピーダンスと最大入力

このスピーカーのインピーダンスは8 Ωです。
大きな音を聞くことが多い場合は、このスピーカーの最大入力を超えない範囲のなるべく実効出力の大きなアンプを使い、音がひずまない程度の音量でスピーカーを鳴らしましょう。

主な仕様

形式	バスレフ 型　2WAYスピーカーシステム 防磁型
使用スピーカー	ウーファー（低音用）12 cmコーン型（1） トゥイーター（高音用）2.5 cmドーム型（1）
インピーダンス	8 Ω
最大入力	110 W
出力音圧レベル	84 dB（2.83 V/m）
実効周波数帯域	45～70,000 Hz
クロスオーバー周波数	3,000 Hz
最大外形寸法	194×348×282 mm（幅×高さ×奥行き）
質量	約4.9 kg（1台）
付属品	取扱説明書（1） ソニーご相談窓口のご案内（1） 保証書（1） 安全のために（1） クリーニングクロス（1） スピーカーコード（2）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

使用上のご注意

定格出力110 W以上のアンプと組み合わせる場合は

過大入力にならないように、アンプの音量つまみの位置にご注意ください。
大きな音を出しすぎると、スピーカーを破損する恐れがあります。

アンプやプログラムソースの電源をON/OFFするときは

アンプの音量を最小にしてください。

低音が聞こえない、あるいは楽器の発音位置が不明瞭な場合は

スピーカーコードの+/–の端子が正しく接続されているかお確かめください。

キャビネットのお手入れとご注意

- 中性洗剤やシンナー、ベンジン、アルコールなどは、表面の仕上げをいためますので、使わないでください。
- キャビネットのよい艶を永く保つには、いきなり強く拭かず、柔らかい筆か羽根ぼうきで塵を払い落としてから、付属のクリーニングクロスで乾拭きしてください。（タワシやスポンジなどは絶対に使用しないでください。）
- 指紋や油じみなどは息を吹きかけ、付属のクリーニングクロスで拭き取ってください。
- 汚れがひどいときのみ、水またはぬるま湯の石鹸水に浸して固く絞った柔らかい布で拭き取ってください。
- キャビネットに傷を付けないようにご注意ください。

スピーカーの破損を防ぐために

各スピーカーユニット、ネットワーク、キャビネットは分解したり、改造したりしないでください。

回路の断線を防ぐために

次のような信号を連続して入れないでください。
- FM放送の局間ノイズ
- 電子楽器の連続的な高い周波数の信号
- テープデッキで早送り時に出る大出力で周波数の高い信号

異常や不具合が起きたら

万一、異常や不具合が起きたときは、お買い上げの店、またはソニーサービス窓口にご連絡ください。

テレビ画面に色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型（JEITA*）のため、テレビのそばに置いて使うことができますが、テレビの種類により色むらが起こる場合があります。

色むらが起きたら…

➔ いったんテレビの電源を切り、15 ～ 30分後に再びスイッチを入れてください。

それでも色むらが残るときは…

➔ スピーカーをさらにテレビから離してください。

さらに…

➔ スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。
磁気を発生するもの……ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

* 電子情報技術産業協会の略称です。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまず確認を

この説明書を、もう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではステレオの補修用性能部品（部品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後8年間保有しています。
この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間を経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店かサービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名： SS-K10ED
- 故障の状態： できるだけ詳しく
- 購入年月日

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。 http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口
フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話･PHS･一部のIP電話‥ 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話･PHS･一部のIP電話‥ 0466-31-2531
※取扱説明書･リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「306」＋「＃」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389 **受付時間** 月～金:9:00～20:00 土･日･祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1